

# 手術に係る施設基準等の検討状況について

## (中間報告)

平成19年11月14日

診療報酬調査専門組織 手術に係る施設基準等調査分科会  
分科会長 福井 次矢

### 第1 現状

中医協基本問題小委員会からの付託を受け、診療報酬調査専門組織として「手術に係る施設基準等調査分科会」を平成18年7月より設置し、手術に係る施設基準等について検討しているところである。今般、現在までの当分科会における検討状況について報告するものである。

### 第2 検討状況の概要

- 1 手術件数と手術成績に関する検討状況について、これまでに報告された内外の研究報告書及び現在進行中の研究の概要等をもとに議論をした結果、手術件数と手術成績との間には一定の相関関係を結論づけられるようなデータは得られておらず、各疾患に対する外科手術の成績向上にはどういった施設等要件がふさわしいかについて、1年目としては結論を得るには至らなかった。
- 2 今後は、現在進行中の厚生労働科学研究費補助金「外科手術のアウトカム要因の解析と評価方法に関する研究」(東京大学大江和彦主任研究者)による平成18年度からの3カ年(予定)の研究のデータ等を収集する予定である。当分科会においては、そうした結果をもとに今後更に議論を深めていくこととしている。

# 手術について

## 第１ 現状

手術に係る施設基準については、平成１４年度診療報酬改定において、医療の質の向上及び効率的な医療提供の観点から導入されたものであるが、平成１８年度診療報酬改定において、我が国では年間手術件数と手術成績との間の相関関係を積極的に支持する科学的知見が得られていないことから、年間手術件数による手術点数に対する加算については、いったん廃止し、「手術に係る施設基準等調査分科会」を設置し、医療機関の手術件数とともに医師の手術件数など手術成績に影響すると考えられる他の因子を含めて、手術成績との関係に関する調査・検討を実施することとしたところ。

## 第２ 手術に係る施設基準等調査分科会報告

「手術に係る施設基準等の検討状況について（中間報告）」（診－１－１）のとおり。

## 第３ 論点

こうした報告を踏まえ、手術に係る施設基準としての診療報酬上の評価については、「手術に係る施設基準等調査分科会」において引き続き検討を進め、手術件数の増加により手術成績が一定程度以上向上すること等が明らかとなった時点で、診療報酬上の評価を行うことについて検討することとしてはどうか。